



# 週間情報



No.0326

発行日 令和3年8月3日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 「令和3年版消防現勢」の発行及び調査結果の提供について

全国消防長会

全国消防長会では、令和3年4月1日付け全消発第7号「令和3年消防現勢等調査及び消防装備等実態調査の実施について」により実施した調査の結果に基づき、「令和3年版消防現勢」を発行し、令和3年7月26日（月）付けで各消防本部（局）へ発送しました。

また、同調査結果は、全国消防長会情報管理システム内でダウンロードすることができますので、ご活用ください。

なお、調査結果を活用の際には、全国消防長会情報管理システム運用管理規程及び全国消防長会情報管理システムデータ保護管理規程を順守し、適正な使用及び管理を行っていただきますようお願いいたします。

（全国消防長会ホームページにおいても、調査結果の一部を公開しています。）

#### 【問合せ先】

企画部情報管理課 末松・田中（雄）

電話 03-3234-1321

FAX 03-3234-1847

E-mail [joho-ig@fcaj.gr.jp](mailto:joho-ig@fcaj.gr.jp)

### ◆ 第161回大阪府下消防長会臨時総会を開催

大阪府下消防長会

大阪府下消防長会では、令和3年7月20日（火）、大阪市消防局において、第161回大阪府下消防長会臨時総会を開催しました。

緊急事態宣言下であった本年4月開催予定の総会は、やむを得ず書面会議となりましたが、大阪府内消防本部相互のさらなる連携強化を図るとともに、コロナ禍の様々な難局を乗り越えていくことを目的として、感染防止対策を徹底した上で、今回は一堂に会した臨時総会及びブロックミーティングを開催したものです。

会議では、「新型コロナウイルス感染症にかかる救急搬送困難事案への対応」や「新型コロナウイルスワクチンの接種状況」について、各消防本部の状況を情報交換することができ、有意義な会議となりました。



【臨時総会の様子】

## 消防本部の動き

### 訓練・演習

#### ◆ 大隊部隊運用訓練を実施

##### いわき市消防本部（福島）

いわき市消防本部では、令和3年7月6日（火）、7日（水）の2日間、大隊部隊運用訓練を実施しました。

この訓練は、各隊が機能的に活動できるよう部隊間の連携及び各隊員の活動能力の向上を図ることを目的に実施しているもので、今回で5回目となります。

今回の訓練では、多数の傷病者が発生した事故を想定し、当消防本部の活動要領に基づき、初動時の対応から始まり、傷病者の救出、医療機関への搬送までの流れを再確認しました。

今後も、様々な災害事案に対応できるよう継続的に訓練を実施し、さらなる災害活動能力の向上を図ってまいります。



【訓練の様子】

#### ◆ 神経剤解毒剤自動注射器を使用した特殊災害対応訓練を実施

##### 柏市消防局（千葉）

柏市消防局では、令和3年7月7日（水）、市内の高等学校の体育館を借用し、神経剤解毒剤自動注射器を使用した特殊災害（化学テロ）対応訓練を実施しました。

これは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で発生が危惧されるテロ災害に備えるために実施したものです。

当日は、「バスケットボールの試合中、何者かによりサリンが撒かれ、複数の観客が負傷した」という想定で、神経剤解毒剤自動注射器を使用してからの救出、化学剤に汚染された傷病者の除染や応急処置という一連の訓練を実施しました。

当消防本部では、神経剤解毒剤自動注射器の使用を取り入れた大規模訓練は初となります。本訓練を実施したことで、テロ災害発生時の「指揮初動体制」の確立、迅速な救助活動能力の向上及び各隊の連携強化を図ることができました。今後も、継続的にテロ災害発生時の対応力強化に努めてまいります。



【訓練の様子】

## ◆ 解体予定建物を活用した「火災防御訓練」を実施

### 須坂市消防本部（長野）

須坂市消防本部では、令和3年7月8日（木）、解体予定建物を活用した「火災防御訓練」を実施しました。

これは、建物内で木材を燃焼させて行う実火災体験訓練をはじめ、「ファイヤーファイターサバイバル」の「R I C/T」や「エスケープメソッド」の訓練も行い、緊急時の対応能力を養ったものです。

実火災体験訓練では、高气密、高断熱の区画で発生する火災の性状に関する知識や注水技術の習得を目的とし、濃煙熱気や注水が及ぼす様々な影響を肌で感じ取ることができました。

今後も訓練を重ね、災害対応能力の強化に努めてまいります。



【訓練の様子】

## ◆ 消防救助技術訓練の成果を披露

### 吉川松伏消防組合消防本部（埼玉）

吉川松伏消防組合消防本部では、令和3年7月9日（金）、当組合管理者及び副管理者並びに組合議員に対して消防救助技術訓練の成果を披露しました。

これは、第47回埼玉県東部地区消防救助技術指導会において、引揚救助及びロープブリッジ救出の種目でそれぞれ1位通過した2チームが、全国大会出場に向けて重ねてきた訓練成果を披露したものです。

訓練披露に先立ち代表隊員は「全国大会が中止となったことは非常に残念ですが、この披露の場を大会本番と思い、来年こそ全国1位を目指し、気持ちを切り替えて頑張りたい。」と力強く語りました。



【披露の様子】

◆ 鉄道会社、警察、消防で「テロ対処合同訓練」を実施

橋本市消防本部（和歌山）



【訓練の様子】

橋本市消防本部では、令和3年7月9日（金）、鉄道会社2社及び警察と合同で橋本駅構内にて「テロ対処合同訓練」を実施しました。

この訓練は、テロ等により複数の傷病者が発生したことを想定し、各機関の初動体制の強化を目的として実施したものです。

今後も、各機関と緊密な連携、迅速・的確な対応を図り、災害による被害を最小限に抑えられるよう努めてまいります。

◆ ダム堤体での救助訓練を実施

北秋田市消防本部（秋田）

北秋田市消防本部では、令和3年7月12日（月）、市内の森吉山ダムにおいて、「堤体救助訓練」を実施しました。

本訓練は、部隊及び隊員相互の連携体制を構築し、安全かつ迅速な救出活動を行うことを目的として実施したものです。

当日は、はじめに救助隊から訓練参加者に対し、歩行可能な要救助者の救出方法と担架を使用した救出方法の説明を行いました。次に「堤体の斜面に転落した要救助者2名のうち1名は歩行可能、もう1名は歩行不能」という想定のもと、ドローン隊による情報収集活動、消防隊・救助隊による連携した救助活動を実施しました。

今後も訓練を継続し、有事の際には各隊が連携して迅速かつ安全な救助活動ができるよう、技術の研鑽に努めてまいります。



【訓練の様子】

## ◆ 消防・警察合同救出訓練を実施

### 天草広域連合消防本部（熊本）

天草広域連合消防本部北消防署では、令和3年7月14日（水）、上天草警察署と合同で事故車両からの救出訓練を実施しました。

これは、交通事故現場での消防と警察の連携強化を図る目的で実施したものです。

当日は、自動車整備工場から提供していただいた廃車を使用し、「車同士の衝突事故により傷病者が運転席に挟まれている」という想定で、油圧救助器具等を用いた救出から搬送までを行う実践的な訓練を実施しました。

訓練後は、救助工作車に積載している資機材の紹介や意見交換を行い、相互理解を深めることができました。

今後も、あらゆる災害現場でスムーズな活動ができるよう、関係機関との連携を強化し、体制を整えてまいります。



【訓練の様子】

## ◆ 解体中の大型商業施設を利用した消防活動訓練を実施

### 三郷市消防本部（埼玉）

三郷市消防本部では、令和3年7月14日（水）、15日（木）の2日間、解体中の大型商業施設（3階建て鉄筋コンクリート造）で消防活動訓練を実施しました。

本訓練は、現場経験が少ない隊員の教育を主眼とし実施したものです。

当日は、カラオケボックス内で火災が発生したことを想定し、検索救助要領やドア開放技術の習得を図りました。

訓練を通じて、教本からでは学べないことを体験することができ、要領や技術をさらに理解し、現場での災害対応能力の向上につなげることができました。

今後も訓練を重ね、消防力の強化に努めてまいります。



【訓練の様子】

## ◆ 「令和3年度消防技術向上（水上）記録会」を実施

水俣芦北広域行政事務組合消防本部（熊本）

水俣芦北広域行政事務組合消防本部では、令和3年7月15日（木）、16日（金）の2日間、消防技術向上（水上）記録会を実施しました。

この記録会は、若手隊員を中心に基礎泳力の確認と向上を目的に、「50mスイム」、「50mフィン潜行」、「25m抜き手」の3種目のタイムを測定するものです。

記録会に参加した職員は、コロナ禍で各種訓練・大会の中止や自粛があり、水上訓練が思うように実施できない中、熊本県での新型コロナウイルス警報レベルが引き下げられた約2週間の期間で訓練を行いました。

短い訓練期間ではありましたが、隊員の基礎泳力を確認することができました。

今後も継続的に訓練を重ね、住民の安全・安心に貢献してまいります。



【記録会の様子】

## 研 修 等

### ◆ 予防課（立入検査）研修会を実施

久御山町消防本部（京都）

久御山町消防本部では、令和3年7月12日（月）、当消防本部の予防技術資格者を講師として、予防課職員及び希望者を対象に予防課（立入検査）研修会を実施しました。

本研修会は、立入検査や違反処理に関する法令根拠及び法令解釈並びに実務上の手続きを学ぶもので、若手職員を中心に知識の向上を図るとともに、職員間での共通認識を高めることができました。

今後も、立入検査に関する知識の充実を図り、地域住民の安全・安心の確保に努めてまいります。



【研修会の様子】

## ◆ 査察業務研修会を実施

### 太田市消防本部（群馬）

太田市消防本部では、令和3年7月13日（火）、14日（水）の2日間、査察業務を担う職員を対象に査察業務研修会を実施しました。

これは、職員の査察技術及び知識の向上を図ることを目的に実施したものです。

当日は、予防課の職員2名（うち1名は「都道府県違反是正支援アドバイザー」を務める）が、今年4月に一部改正した火災予防査察規程・要領や査察実務全般に関する講義を行いました。また、今年6月に当消防本部で作成した「違反是正事例集」の紹介も行いました。

今後も、計画的に研修会を実施し、職員の査察技術及び知識の向上を図る取り組みを継続してまいります。



【研修会の様子】

## その他

### ◆ 人命救助功労者に感謝状を贈呈

### 立山町消防本部（富山）

立山町消防本部では、令和3年7月12日（月）、社会人野球チーム「IMF BANDITS 富山」に対し、人命救助功労感謝状を贈呈しました。

本事案は、令和3年6月10日（木）、20代男性が野球の試合中にベンチ内で突然倒れた際に、チームメイトが連携して119番通報、心肺蘇生法、AEDによる除細動を行い、この男性の自己心拍と呼吸が再開したものです。

チームメイトの迅速な判断と勇気ある行動で傷病者の一命を取り留めました。この功績に敬意を表し、金山消防長が感謝状を贈呈しました。



【感謝状贈呈式後の記念撮影】

## ◆ 園児から願いを込めた七夕飾り



【七夕飾りの前での記念撮影】

### 東京消防庁（東京）

東京消防庁練馬消防署では、令和3年7月5日（月）、管内の保育園から七夕飾りが届けられました。

この七夕飾りは、毎年この時期に同保育園の園児や先生が飾りつけをし、署に持参していただいているもので、高さは3メートルほどあります。今年も、笹いっぱい飾りや短冊がつけられた鮮やかな七夕飾りを先生方から受け取り、庁舎入口に飾らせていただきました。

当日は、園児たちがひとつひとつ丁寧に作ったかわいい飾りや、ひらがなで書かれた防火標語の短冊とともに、地域の安全を願いました。

## ◆ 消防音楽隊コンサートの模様を公開

### 岡山市消防局（岡山）

岡山市消防局では、令和3年7月9日（金）、当市消防音楽隊の「市民ふれあいコンサート2021」の模様を当市の公式YouTubeチャンネルで動画配信しました。

このコンサートは、令和3年3月6日（土）に無観客で実施したものです。

この動画では、東京スカパラダイスオーケストラの「Paradise Has No Border」の演奏に乗せて、「カラーガード隊」の息がぴったり合った演技、熱意あふれる指揮、楽長のソロ演奏などの様子をダイジェスト版でお楽しみいただけます。

また、普段目にする事の少ないコンサートのメイキング版も同チャンネルで配信していますので、ぜひご視聴ください。



【動画のサムネイル】



【動画QRコード】



## ◆ 聴覚に障がいをお持ちの方を対象とした普通救命講習会を開催

厚木市消防本部（神奈川）

厚木市消防本部では、令和3年7月10日（土）、聴覚に障がいをお持ちの方を対象とした普通救命講習会を開催しました。

当日は、手話通訳者や要約筆記者、当市障がい福祉課の協力により、良好にコミュニケーションを図ることができ、受講者からは「内容がよく理解できた」と好評でした。

本講習会の開催に当たり、様々な課題を整理する必要があったことから、事前に少人数での講習会を開催して検討を重ねました。今後も、救命率向上のため、より良い救命講習会を開催してまいります。



【講習会の様子】

## ◆ 京丹後市消防団イメージキャラクター「きょうたん」が誕生！～優秀作品の表彰式を開催～ 京丹後市消防本部（京都）

京丹後市消防本部では、令和3年7月14日（水）、当市消防団イメージキャラクターの優秀作品表彰式を開催しました。

これは、消防団への興味や認知度の向上に寄与することを目的として、消防団員を対象にデザインを募集したものです。69点の応募作品の中から、最優秀賞1点、優秀賞3点が選ばれ、このうち最優秀となった「きょうたん」がイメージキャラクターとして誕生しました。

表彰式では、受賞者に表彰状と記念品が贈呈されるとともに、川浪隆将消防団長から「当市消防団の歴史に新たな1ページを刻むこととなった『きょうたん』と共に、市民に身近な消防団としてのさらなる活動を推進する。」と決意が述べられました。

今後は、「きょうたん」を広報活動や各種の事業など様々な場面で活用し、消防団活動への理解を深めてもらえるように訴えてまいります。



【表彰式後の記念撮影】



【イメージキャラクター「きょうたん」】

## ◆ オンラインで応急手当を学ぶ ～コロナ禍での工夫～

### 久留米広域消防本部（福岡）

久留米広域消防本部久留米消防署では、令和3年7月14日（水）、久留米市立安武小学校6年生の児童を対象に、消防署からリアルタイムでのオンライン授業を行いました。

これは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、消防署への見学の受け入れを制限していることから、これに代わる新たな取り組みとして、久留米市教育部の協力を得て実現したものです。

当日は、応急手当と火災予防の普及啓発のため、職員が作成した応急手当に関する動画を配信したほか、消防車両の説明や梯子車（40m）からの映像を生配信しました。また、チャット機能により児童から授業の感想や質問がたくさん寄せられるなど、充実した交流の場となりました。



【オンライン授業の様子】

## 国等の動き

### 消防庁通知等

#### ◆ 屋内給油取扱所の範囲に係る運用について

（消防危第172号、令和3年7月21日）

消防庁危険物保安室長から各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

危険物の規制に関する規則の一部を改正する総務省令（令和3年総務省令第71号）が本日公布され、屋内給油取扱所の範囲に係る改正については、公布の日から施行されることとなりました。  
—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

[https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/210721\\_kiho\\_3.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/210721_kiho_3.pdf) に掲載されています。

（問い合わせ先）  
消防庁危険物保安室  
担当：岡田、蔭山、長岡、熊本、高野  
TEL 03-5253-7524  
FAX 03-5253-7534

◆ 危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令の公布について

(消防危第162号、令和3年7月21日)

消防庁次長から各都道府県知事、各指定都市市長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（令和3年総務省令第71号）が本日公布されました。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/210721\\_kiho\\_2.pdf](https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/210721_kiho_2.pdf)) に掲載されています。

(連絡先) 消防庁危険物保安室 担当：竹村、清水 TEL：03-5253-7524
--

**報道発表**

◆ 危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（案）に対する意見公募の結果及び改正省令の公布

(令和3年7月21日、消防庁)

消防庁は、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（案）の内容について、令和3年5月26日から令和3年6月24日までの間、国民の皆様から広く意見を公募したところ、6件の御意見がございました。この結果を踏まえて、本日、「危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令」を公布しましたのでお知らせします。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/210721\\_kiho\\_1.pdf](https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/210721_kiho_1.pdf)) に掲載されています。

(事務連絡先) 消防庁危険物保安室 竹村、清水 TEL 03-5253-7524 (直通) FAX 03-5253-7534
---

## 情報提供

### ◆ 第69回全国消防技術者会議の開催について（ご案内）

#### 消防庁消防研究センター

消防研究センターでは、毎年、全国の消防の技術者が消防防災の科学技術に関する調査研究、技術開発等の成果を発表するとともに、他の発表者や聴講者と討論を行う「全国消防技術者会議」を開催しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、下記のとおり、オンラインにて開催することといたしました。詳細については、消防研究センターのホームページでお知らせします。

皆様のご参加をお待ちしております。

#### 記

- 1 開催期間 令和3年11月25日（木）～11月26日（金）
- 2 開催方法 オンライン
- 3 募集定員 1,000人を予定（参加費無料）
- 4 開催内容（予定） 11月25日（木）
  - 特別講演
    - ・講師：青山 侑 先生 令和防災研究所所長（元東京都副知事）
    - ・演題：21世紀の災害と対応のための課題
  - 令和3年度消防防災科学技術賞受賞作品に係る受賞者発表  
11月26日（金）
  - 消防職員による一般発表
  - 第24回消防防災研究講演会
    - ・消防研究センター等の土砂災害関連の研究成果を発表予定
- 5 プログラム 消防研究センターのホームページ (<http://nrifd.fdma.go.jp/>) をご覧及び視聴申込み  
視聴申込みについては、8月下旬頃にホームページでご案内いたします。
- 6 問い合わせ先 消防庁 消防研究センター 研究企画室  
〒182-8508 東京都調布市深大寺東町4-35-3  
TEL:0422-44-8331  
E-mail:[69\\_gijutsusha@fri.go.jp](mailto:69_gijutsusha@fri.go.jp)

### ◆ マットレス、シルバーカーの特別販売のご案内

#### 一般財団法人全国消防協会

一般財団法人全国消防協会の指定店登録事業者である株式会社サクセス・ワールドでは、会員（消防職員）向けに、「スリープオアシスアスリートモデルマットレス」を限定100セットで昨年に引き続き販売いたします。また、敬老の日を迎えるこの時期に、新たにシルバーカーを販売いたします。

どちらも令和3年9月30日（木）までの限定販売となっております。

本件につきましては、令和3年8月5日（木）に各本部宛に申込書付きのご案内チラシをメールにて送付いたします。

#### 【問合せ先】

業務課

担当：河野、石井健一

電話：03-3234-1321

## ◆ 令和3年秋の火災予防運動用ポスター等の斡旋について

一般財団法人全国消防協会

一般財団法人全国消防協会では、防火意識の普及啓発の推進を目的に、毎年春と秋の火災予防運動の時期に合わせて、全国の消防本部（局）に火災予防運動用ポスター等の斡旋を行っております。

令和3年秋の火災予防運動用として、下記のとおりポスター等を斡旋いたしますので、貴消防本部（局）の火災予防運動にぜひご活用ください。

記

1 令和3年度全国統一防火標語  
『おうち時間 家族で点検 火の始末』

2 斡旋するポスター等  
以下の6種で、いずれもモデルは加藤 栞（かとう しおり）さんです。

種 別	ポスター		立看板用ポスター	防火チラシ
	B 2判	B 3判		
記 号	N-1	N-2	N-3	N-4
	S-1	S-2		

3 申込方法  
所定の申込書により、FAXまたは郵送にて直接業者にお申し込みください。

4 申込先  
熊谷印刷株式会社  
〒135-0052 東京都江東区潮見2-3-4  
TEL 03-6659-8102 FAX 03-6659-8107  
※今年度より変更となっておりますのでご注意ください。

5 申込締切日  
令和3年8月27日（金）までに業者必着

6 その他  
本件につきましては、令和3年7月30日付全消協第123号にて各本部あてに、ポスター等の各見本とともにご案内文書を送付しております。

### 【問合せ先】

業務課

担当：河野、石井健一

電話：03-3234-1321

## 機関誌「ほのお」記事募集

一般財団法人全国消防協会では、機関誌「ほのお」に関して、各消防本部より次の投稿記事を募集しています。

### ①トップ・セカンド記事

### ②知識・技術の伝承—教えて！消防技術—

### ③女性職員の活躍推進

※①・②・③の執筆要領等の詳細は、週間情報（No.0314）1ページ、機関誌「ほのお」2021年4号（4/25発刊）25ページ又は5号（5/25発刊）30ページを参照願います。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」担当：企画課 菅原

原稿データは、[kikachosei@fcaj.gr.jp](mailto:kikachosei@fcaj.gr.jp)に送信願います。

### ④消防ワイド

- ・文章は、Wordで150文字以内で作成をお願いします。
- ・写真は、Wordに貼り付けず、JPEG画像データを1枚送付してください。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」（消防ワイド）担当：企画課 菅原

原稿データは、[honoo@ffaj-shobo.or.jp](mailto:honoo@ffaj-shobo.or.jp)に送信願います。

ご投稿をお待ちしております。

※添付ファイルの容量が5MBを超える場合は、分割して送信願います。

## 週間情報への投稿は企画課へ！

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

### 記事の投稿に関する注意点

- ・配信日（原則火曜日）に近い時期のイベント、訓練等を中心に掲載しています。
- ・文章は、Wordで200～400文字程度で作成をお願いします。
- ・写真は、1～2枚をWordに貼り付けて送付してください。  
（貼り付けできない場合は、JPEG画像データを送付してください。）
- ・掲載が決定した場合のみ、担当者よりメールを返信させていただきます。

TEL：03-3234-1321 「週間情報」担当：企画課 浅倉

原稿データは、[weekly@fcaj.gr.jp](mailto:weekly@fcaj.gr.jp)に送信願います。